

令和7年9月2日

1 採用予定日

令和8(2026)年4月1日(水)

2 募集人数

若干名

3 業務内容

横浜美術館、横浜市民ギャラリーまたは横浜市民ギャラリーあざみ野での学芸業務
(美術資料の収集、保管、調査研究、展示、教育およびレジストレーションなど)

4 勤務地

横浜市内(みなとみらい、桜木町、あざみ野)

5 応募要件

次の各号の要件をすべて満たすこと

- (1) 大学院で美術史または美学・芸術学もしくはこれに類する分野を専攻し、大学院修士課程(またはそれと同等と認められるもの)を修了または令和8(2026)年3月修了見込みの人
- (2) 博物館法に規定する学芸員資格を有するまたは令和8(2026)年3月までに取得見込みの人
- (3) 日本語を母国語またはそれに準ずる国語とする人
- (4) 現代美術または日本近代美術の専門知識を有する人
- (5) 美術資料の収集、保管、調査研究、展示および教育などの学芸業務に熱意を持って取り組める人
- (6) 英語で実務的な連絡業務、調査研究、日常会話ができる人
- (7) 専門以外の時代、地域、分野の美術に対しても広く関心を持っている人
- (8) 当財団の「ミッション」、「ビジョン」、「バリュー」に共感し、その実現に向けて、高い意欲と情熱を持ち、積極的に行動できる人

ただし、次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人
- ・平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

6 応募方法

<https://recruit.yafjp.org/> を必ずご確認の上、同サイトのエントリーアイコンから応募してください。

7 応募（エントリー）期間

令和7(2025)年9月5日(金)午前10時00分から9月24日(水)午前9時59分まで

8 応募内容

エントリーフォームに直接入力してください。

	内 容	形 式
履歴	氏名、生年月日、連絡先、学歴、職歴、資格、顔写真（第2次試験から本人確認で必須）等 ※日本語以外の語学について、資格、検定結果等で特記すべきものがあれば資格欄に記載のこと	テキスト入力 顔写真：過去3か月以内に撮影したもの。正面向き、無帽、概ね胸から上、無背景、サイズは縦4：横3の比率で480×360px以下を推奨、3MBまでのJPEG、エントリーフォームの「顔写真」から登録
業績一覧	これまでの発表論文、職務実績や研究実績を一覧にまとめたもの（ポートフォリオ） 担当した展覧会タイトル、発表論文タイトルを記載	テキスト入力 800文字以上、1000文字以内
発表論文	業績一覧に記載した論文のうち代表的なものを1つ	・エントリーフォームの「添付ファイル」欄に1ファイル毎に登録 ・5ファイルまで。1ファイルの容量上限は3MB。 ・形式：PDF、MicrosoftWord、MicrosoftPowerPoint、JPEG ・ファイル名：ご自分の氏名_連番(1から5) 例) 氏名が濱洋子の場合「濱洋子_1」、「濱洋子_2」
志望動機		テキスト入力 200文字以上400文字以内
小論文	美術系文化施設のアクセシビリティについて、横浜美術館のリニューアル等の事例や自身の体験を交えて記述してください。	テキスト入力 800文字以上、1000文字以内

9 試験日程と内容等

科目	日時・内容	選考結果
第1次試験 書類審査	「8 応募内容」の審査	10月下旬にメールで通知
第2次試験	令和7年10月24日（金）から11月10日（月） 適性検査試験 基礎能力と事務処理能力をはかるもの （120分程度） ※会場：全国のテストセンター	11月下旬にメールで通知
	令和7年11月3日（月・祝） 専門試験（記述） 1 美術史・美学・美術館学等（60分） 2 英語（60分） ※会場：横浜市中区	
第3次試験 1次面接 （個別・対面）	令和7年12月13日（土）もしくは14日（日） のいずれか（30分程度） ※会場：横浜市中区 ※事前にウェブでパーソナリティ診断を受 検していただきます（20分程度）	12月下旬にメールで通知
第4次試験 2次面接 （個別・対面）	令和8年1月10日（土）もしくは11日（日） のいずれか（30分程度） ※会場：横浜市中区	1月下旬にメールで通知

- ・選考結果は合否に関わらず通知します。
- ・第2次、第3次、第4次試験の詳細は、受験者に連絡します。なお、試験日時は選べません。
- ・通知期間を過ぎても結果通知が来ない場合は、採用事務局へお問い合わせください。

10 勤務条件

(1) 初任給

大学院新卒者 207,729円

入職前に職歴や大学院修了等の経歴がある場合は、一定の基準に基づいた額が加算されます。

※基本給例 大学院卒他業種での職歴3年 220,630円

(2) 昇給

年1回(4月)。人事評価により昇給額の変動あり。

(3) 賞与

年2回(6月、12月。各1か月の給与の2.3月分(令和7年度見込み))

※入職初年度は、実際に勤務した期間によって異なります。

大学院新卒者の場合は年間で738,000円程度。

(4) 各種手当

通勤手当、扶養手当、特別勤務手当(21時以降勤務の場合)、超過勤務手当(大学院新卒者の場合は月14時間の場合月24,000円程度)。退職金制度あり。

(5) 年収

給与、超過勤務手当、賞与を加えた年収(令和7年度見込み)

大学院新卒者 3,520,000円程度／勤務5年目 4,220,000円程度。

大学院卒他業種での職歴3年 3,730,000円程度／勤務3年目4,220,000円程度。

(6) 休日と勤務時間

①休日

土曜日、日曜日、国民の祝日、12月29日から1月3日の相当日数を4週間に8日以上となるように各施設の運営形態に応じたシフトで設定

(令和7年度123日。※勤務日は242日)

②勤務時間

1日あたり8時間45分(休憩1時間含む)。週実働38時間45分。

各施設の開館時間に応じ8時45分から21時15分の間のシフト制勤務(希望により調整)。

③残業

あり(令和6年度実績で月平均14時間。配属先・担当業務により時間数は異なる)

（７）休暇、休業制度

①年次有給休暇

毎年度4月1日に20日付与（令和6年度実績で平均13日取得）

②特別休暇

夏季休暇（毎年度5日付与。令和6年度実績で平均5日取得）、病気休暇、永年勤続休暇、生理日休暇、結婚休暇、出産休暇、配偶者の出産のための休暇、育児時間休暇、子の看護等休暇、短期介護休暇、服忌休暇、祭日休暇、骨髓提供休暇、社会貢献活動休暇、公民権行使休暇、公の職務執行休暇

③休業制度

- ・勤務2年目から：育児休業、育児部分休業、介護休業
- ・勤務3年目から：配偶者同行休業
- 等

（８）福利厚生

①健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険。

②福利厚生制度に加入（結婚、出産、傷病、入学、永年勤続等のお祝いやお見舞い金品、各種イベント、旅行等の補助、割引などの各種サービスあり）。

（９）定年

60歳定年。65歳までの再雇用制度あり。

11 その他

（１）本募集要項は、当財団リクルートサイト（<https://recruit.yafjp.org/>）の記載内容を補足するものです。応募にあたっては、必ず同リクルートサイトの内容をご確認ください。

（２）受験資格および記載事項等に虚偽があった場合は、合格を取り消します。

（３）応募データは職員採用選考の目的のみに使用し、当財団個人情報保護方針（プライバシーポリシー）に基づき、適切に取り扱うものとします。なお、応募に関して提出された書類・データは返却できませんのでご了承ください。

*財団プライバシーポリシー https://p.yafjp.org/privacy_policy/

12 問合せ

〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル1階

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 採用事務局

saiyou@yaf.or.jp